

令和7年度 公益財団法人入善町文化振興財団事業計画書

1. 文化芸術活動の普及啓発に関すること

(1) コスモホール自主文化事業

令和7年度は、これまで培ってきた「コスモホール」ブランドの発信力強化と令和8年度に迎えるホール開館40周年を見据えた新たな試みの両立を目指す。その中で、話題性のある公演鑑賞や体験企画を通じて幅広い世代が訪れ、地域の人々に記憶の残るような芸術との出会いを創出する。

① 「入善コスモホール」ブランドを内外に発信できる優れた音楽事業の開催

内容: 優れた音響特性を持つコスモホールを生かしながら北陸地区で唯一の開催となるコンサートを展開

・森麻季&錦織健デュオコンサート(10月4日予定)

人気ソプラノ歌手の森麻季とテノール歌手の錦織健による豪華な共演が実現。

・小林愛実&外村理紗デュオリサイタル(11月8日予定)

ショパン国際コンクールで人気を博したピアニストの小林愛実による初の企画。今回は新進気鋭のヴァイオリニスト外村理紗とのデュオが実現。

・注目の若手アーティストの現在(いま)を聴くシリーズ

中瀬智哉 Tribute to CHOPIN Project～室内楽(3月1日予定)

現在10代から20代の若い才能から今後の活躍が見込まれる話題の若手アーティストを起用。ショパンの誕生日である3月1日にあわせて1年目のソロ、2年目の室内楽で取り組むシリーズ。今回は中瀬智哉と実力派弦楽四重奏団クアルテット・エクセルシオがショパンの作品を初共演。

② 地域の人々がホールに集い、多彩な芸能文化を鑑賞体験するプログラム

内容: 地域住民が優れた芸能を鑑賞できる交流拠点として、話題の公演や人気アーティストが登場

・TV等で話題沸騰 松浦航大、よよよちゃん歌まねコンサート(5月18日予定)

・昭和の懐メロが全国的に人気 東京大衆歌謡楽団コンサート(8月30日予定)

・若い世代から注目される話題のアーティスト(歌手、声優等)によるショー(夏頃)

・入善名水寄席シリーズ 人気噺家による落語公演(冬頃)

・映画上映会(7月頃)

③ 青少年が芸術文化に関心を持ち、舞台芸術を体験するプログラム

内容: 青少年が身近に芸術文化を体験できるように、鑑賞プログラム、交流アウト

リーチを取り入れた機会を実施

- ・入善町の小中学生を対象にした芸術鑑賞教室(アウトリーチ公演等)

④ 地域交流プログラム

内容:ホールを活用した参加体験型事業としてピアノ開放事業に加えて、地域の
人材と連携しながら郷土にまつわる話題を提供する企画を実施

- ・ホール開放プログラム(ピアノ開放、体験教室含めた年間プログラム4回)
- ・富山の民話を朗読と音楽で綴る「愛本 おみつ伝説」(8月頃)

⑤ ホール情報会員組織の運営

- ・登録会員を対象とした情報配信制度の運営とLINE等を活用した情報発信

(2) 美術展企画展示事業

会場となる町民会館の特性を生かし、美術愛好家のみではなく、ホールや
図書館、中央公民館の利用者も気軽に鑑賞できる分かりやすい美術展を開
催し、町民がアートに触れ親しむ場を提供する。

① ワークショップ(体験・普及)事業

内容:各分野の専門家を招いて地域の人々を対象にしたワークショップを交えて
実施。令和7年度は入善町在住の版画家 玉分昭光による版画とホールで
朗読会を開催する「愛本おみつ伝説」にあわせた作品を展示。

- ・玉分昭光(版画)6月21日(土)~7月6日(日)予定
- ・愛本おみつ伝説原画展 8月頃(ホール公演と併催)

② 出張美術館事業

内容:入善町所有美術品を町内の小中学校や公民館で展示し、芸術文化への関
心と理解を深めるアウトリーチ事業として実施。

- ・入善町出張美術館(地区公民館を会場にした移動美術館)

③ 公民館ギャラリー活性化事業

内容:町民会館ギャラリーを町民の文化交流サロンとして活用し、通年で作品展示
事業として実施。

- ・入善町所有美術品を活用した常設展(アートに親しむ広場)

(3) 芸術文化振興事業

財団設立以前から町主催で開催している町民参加型の事業で、芸術文化活動をしている町民の発表の場として親しまれている。身近な創作活動の目標となっており、今後も継続して開催する。

① 第53回入善町美術展：10月11日（土）～19日（日）予定

- ・高校生以上の町在住、出身、通勤通学者を対象にした町内最大規模の公募展。絵画、書、写真、彫刻・工芸の4部門で構成され、出品者数約100名、作品数約100点を予定。

② 第53回入善町芸能発表会：11月3日（月・祝）予定

- ・町内で芸能文化活動をしている団体を対象にした発表会。参加者による実行委員会を構成して開催要項の作成や出演団体の選考を行う。約25団体300名の出演を予定。

(4) 下山芸術の森企画展示事業

芸術文化の振興と町民の美術に関する学習、創作活動を推進することを目的とする下山芸術の森アートスペース。その目的達成のため、中心施設である発電所美術館を会場に以下の展示事業を行う。

① 7作家の視点－思考と技巧－

- ・会期：6月29日（日）～8月31日（日）
- ・富山県と近県在住の7作家によるグループ展。ガラス、版画、陶芸、映像、漆など技法だけでなく、30代から70代といった年代も違う多様な作家の作品を展示。確かな技術や思想に基づく作品を紹介するとともに、入善町をテーマにしたワークショップも予定。

② タムラサトル展

- ・会期：9月27日（土）～3月1日（日）
- ・栃木県出身在住の現代美術作家、タムラサトルの個展。2022年国立新美術館で展開した「まわるワニ」シリーズと共に代表作として知られる「電気の接点」シリーズの新作を現地制作。元発電所の会場全体を使った電気そのものを感じさせるインスタレーションを紹介。

2. 文化施設等の管理運営に関すること

(1) 町民会館管理運営事業

- ① 町民会館（ホール、中央公民館）の管理
- ② ホール、中央公民館の利用促進

(2) 下山芸術の森管理運営事業

- ① 各施設の建物管理（発電所美術館、アトリエ、宿泊棟、ゲート棟、展望棟）
- ② アトリエ、宿泊棟の利活用
- ③ 建物周辺の芝生広場、植栽の管理

3. その他の事業（収益事業）

管理運営する施設等を公益目的とした事業以外で貸与する事業

(1) 図書館としての施設管理

(2) 入善コスモホール及び中央公民館の公益目的外の施設貸与

(3) 他会館チケットの販売